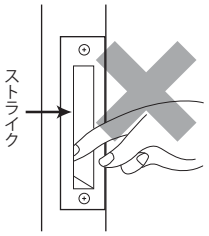
レバーハンドル・ドアノブ取扱説明書

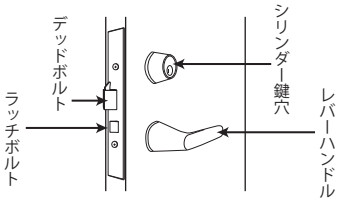
この度はウエストの製品をお買い上げいただきまして、ありがとうございます。
永くご使用いただくためにも取扱説明書をよくご確認いただき、本書は大切に保管してください。

⚠ 危険防止のために

●ストライク（錠前の受け金具）に指を入れないでください。指を切るなど、ケガをする恐れがあります。

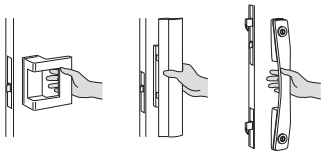


●レバーハンドル、ノブ、プッシュプルハンドルにぶら下がったり、足場にするなど、ドアの開け閉め以外に利用しないでください。思わぬケガをしたり、錠前が故障したりする恐れがあります。



●プッシュプルハンドルは、ハンドル本体の中央部分を押したり引いたりしてドアを開閉するハンドルです。端や取り付け部付近で操作すると、指を詰めたりする恐れがあるのでご注意ください。

【操作例】



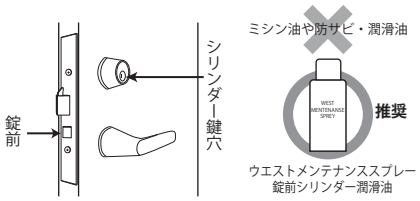
❗ 使用上の注意

① 鍵に刻印された番号は、合鍵を注文する際に必要になります。番号がわからなくなると合鍵が作れなくなるのでご注意ください。
② ウエスト純正キー以外の合鍵は使用しないでください。シリンダー内部の偏磨耗等を引き起こし、故障の原因になります。
③ 鍵に利用場所がわかるような表示をつけないでください。
④ 鍵穴に油や異物が入らないようにご注意ください。操作感が悪くなったり、故障の原因になります。
⑤ 鍵穴に潤滑油を差さないでください。油が埃を吸着し、動作不良の原因になります。操作感が悪くなったと感じたときは、**[鍵のメンテナンス方法]**の項目をご参照の上、お手入れしてください。
⑥ 施錠の際は、鍵もしくはサムターンをきちっと最後まで回してください。
⑦ デッドボルトを出したまま、ドアの開閉をしないでください。ケースから出たままのデッドボルトでケガをしたり、錠前やストライクの動作不良の原因になったりする恐れがあります。
⑧ 取り付けネジに緩みが生じた場合は、手締め工具で締めなおしてください。
⑨ 錠前は絶対に分解や改造をしないでください。
⑩ 経年変化により扉に垂れ下がり・反り・歪みなどが生じた場合、扉と枠の接触が原因で錠前がスムーズに機能しない事があります。この場合は扉全体の修理が必要になるので、建物の管理責任者に確認の上、専門業者による修理をおこなってください。
⑪ ハンドルをご使用の際は、アクセサリーなどの金属製装身具で表面を傷つけないようにご注意ください。腐食や変色の原因になる恐れがあります。
⑫ 屋外の使用に対応した製品であっても、雨や雪などが直接かかる場所でのご使用は避けてください。製品寿命を縮める原因になります。
⑬ 製品の表面は**[表面汚れのお手入れ方法]**を参照の上、適度にお手入れください。錠前やハンドル座に付着した汚れや埃を放置すると、腐食や変色の原因となります。
⑭ 白銅製の鍵は、湿気などが原因で変色する事があります。保管の際は湿気の無いところで保管してください。
⑮ 製品は改良の為、予告なしに仕様変更になる場合があります。

鍵のメンテナンス方法

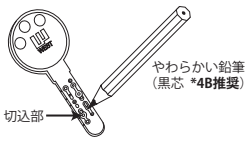
シリンダー鍵穴のメンテナンス

シリンダー鍵穴や錠前には、ウエストの純正メンテナンススプレーをご使用ください。

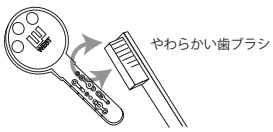


鍵のメンテナンス

鍵の切込部分を全て、黒い鉛筆の芯でなぞるように黒く塗ります。その鍵をシリンダー鍵穴に挿入して数回抜き差しをしてください。
操作がスムーズになったら、鍵に付着した黒い粉をふき取ってください。



鍵が汚れたときは、やわらかい歯ブラシで刻み部分の溝の汚れを掻きだしてください。
ディンプルキーは、切込部の底に汚れがたまりやすいので定期的なメンテナンスを推奨しています。



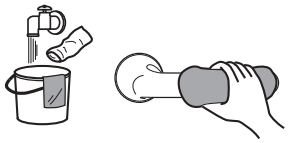
表面汚れのお手入れ方法

日常のお手入れ

定期的に、柔らかい布で「から拭き」をしてください。

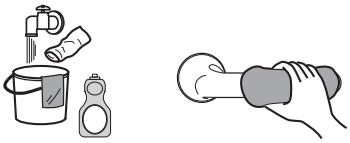
雨・風による汚れ

から拭きで汚れがとれない場合は「水拭き」をしてください。「水拭き」の後は必ず乾いた布の「から拭き」で仕上げてください。



水では落ちにくい汚れ

水拭きで汚れがとれない場合は、薄めた「中性洗剤」を使用してください。中性洗剤を使った後は「水拭き」し、その後に乾いた布の「から拭き」で仕上げてください。



※お手入れの際は、強くこすらないでください。また、有機溶剤や研磨剤は使わないでください。

株式会社ウエスト
http://www.west-lock.co.jp

本　　社 ：〒572-0077　大阪府寝屋川市点野3-18-3　TEL:072-826-0323
大阪オフィス ：〒541-0042　大阪市中央区今橋4-3-22　TEL:06-6221-5777
東京オフィス ：〒107-0062　東京都港区南青山5-11-15　TEL:03-3499-9260

検査　印

MA03121121